

情報セキュリティ方針

制定 2012 年 02 月 27 日

改訂 2014 年 11 月 28 日

株式会社 イー・エム・シー・ジャパン

情報セキュリティ統括責任者

株式会社イー・エム・シー・ジャパン(以下、当社)は、お客様の信頼の元に、お客様からご依頼を頂いて、製品の EMC 試験又は機器の校正を行っています。今後とも継続して、お客様からご依頼を頂くには、当社の信頼を維持し、信頼のブランドを築くことが重要と考えています。

当社では、お客様の信頼に応え、信頼されるサービスを提供していくことを目的に、この「**情報セキュリティ方針**」を定め、当社が取り扱う資産の適切な保護・対策を実施するための指針とします。この方針に沿って、ISMS (Information Security Management System) を確立し、導入、運用、監視、見直し、維持及び改善を行います。

役員を含むすべての社員(正社員、派遣社員、契約社員)は、この目的を理解し、当社の情報セキュリティ方針ならびに確立した ISMS の規程や手順を伝え、遵守することで情報セキュリティを重視し業務を遂行するシステムを確立します。

【情報セキュリティの組織目的に対する適切さ】

1. 資産の消失、盗難、不正使用、漏えいなどを防止し、お客様の信頼に応え続けることを当社の目的とします。

【セキュリティ目的の設定】

2. お客様から依頼されて取り扱う資産および当社が取得した個人情報や資産に対し、情報セキュリティとしての機密性、完全性、可用性を確保し、維持します。

【情報セキュリティ統括責任者のコミットメント】

3. 情報セキュリティに適用される要求事項に対するコミットメントを以下に示します。
 - A) 情報セキュリティ方針を確立し、当社の戦略的な方向性と両立させます。
 - B) ISMS 推進のプロセスと要求事項の統合を確立します。
 - C) ISMS の確立、導入、運用、監視、維持、改善に必要な資源を投入します。
 - D) 有効な ISMS とこの要求事項に適合することの重要性を社内に伝えます。
 - E) 設定した ISMS の目的を確実に達成します。
 - F) ISMS に寄与する管理者の役割と責任を明確にし、実務に関する指揮と支援を行います。
 - G) 定期的な内部監査・マネジメントレビューを実施し、ISMS の有効性、適切性、安全性を評価します。
 - H) 関連する管理層が、リーダーシップを発揮するように支援します。

【ISMS の継続的な改善に関するコミットメント】

4. 情報セキュリティ統括責任者は、ISMS の活動を推進し、情報セキュリティ管理責任者及び情報セキュリティ管理者と共に、ISMS の確立、導入、運用、監視、維持、改善を図ります。

【情報セキュリティ方針の文書化と公表】

5. 情報セキュリティ方針は、情報セキュリティ方針 EMCJISMS-01-001 に文書化し、当社全社に伝えます。また、当社 Web site に掲載して、当社のお客様が入手出来るようにします。

【個人情報保護】

6. 当社が取り扱う個人情報は、全社的に運用されている規程に沿って保護すると共に、本人が持つ「自己の個人情報をコントロールする権利」の考え方を尊重し、法律や省庁の指針・規範に則り、個人情報の利用目的の特定と公表・通知、法令や利用目的に限定した取得・利用・提供を行います。また、個人情報に関する苦情に対応すると共に、開示等が必要な保有個人データについての開示等の対応を行います。

【法令の遵守】

7. 不正競争防止法に基づいて顧客および当社の秘密情報を管理します。また、著作権法に準じて著作物の権利を尊重するために製品及び機器の秘密情報を適切に管理します。さらに、その他の業務上関連する法令を明確にし、遵守します。

【従業員の義務】

8. 当社のすべての社員は、情報セキュリティ方針および ISMS に関する規程ならびに手順書を遵守して行動します。違反した場合には、当組織の就業規則等に則り懲戒処分を適用します。

【教育】

9. 情報セキュリティ統括責任者の指示のもとで、教育責任者は、ISMS に関する教育および訓練を実施します。